

こんにちは

# 会社訪問記

協力と進歩をキーワードに  
環境整備事業に取り組んでいます。

## 中日クリーナー工業株式会社

(名古屋千種区)

中日クリーナー工業株式会社は、40余年にわたって環境事業に係ってきた会社。名古屋千種区の本社におじゃまし、本多常務取締役と山下総務部管理課長のお二人にお話を伺いました。

——創業されたのは何年頃ですか。

本多常務取締役(以下本多に略)『昭和26年に当社の先代社長が業務をはじめまして、昭和33年に中日クリーナー工業株式会社を設立しました。当初は旧トヨタ自動車工業さんのビルメンテナンスと廃棄物の収集運搬等を行っていました。』



社内

——現在の事業内容を教えてください。

山下総務部管理課長(以下山下に略)『現在はトヨタ自動車関連企業のビルメンテナンス、土木一式、管工事、水道施設工事、浚渫、塗装、造園の7業種です。当社にはグループ企業が4社あり、ビル清掃、トヨタ自動車さんの物流、運輸とエンジニアリングをそれぞれ行っています。』

——産業廃棄物の収集運搬許可では多くの品目を扱っていらっしゃいますね。

本多『そうですね。特に名古屋市の上下水道処理場から道路、公園の噴水等の清掃などを行わせていただいていますので汚泥、アスファルトがらを筆頭に取扱う品目は多くなりますね。』

山下『名古屋市の諸施設の清掃は、もう30年あまり当社の主力業務となっています。環境整備を通して、陰ながら住民の皆さんの生活改善に貢献してきたものと自負しております。これからも環境保全のためにがんばっていききたいですね。』

——ところで、従業員は何人くらいみえますか。

本多『600人程います。そのうち50人くらいが産業廃棄物関係の業務に携わっています。』

——安全対策や社員教育についてはどのようなことを行われていますか。山下『社内毎月部所長を集めて連絡会議を開いて注意事項等の徹底を図るようにしています。業務を行う上では、とにかく基本事項をしっかり守るように従業員に指導し



本多常務取締役

ています。やはり、しっかりした姿勢で臨まなくてはならない仕事ですからね。』

本多『職場を見直す「教育企画室」をつくり、現在5S運動を行っています。今までこれでいいと思っていたことを改めて見直し、改革していくセクションです。従業員の意識向上にもよい結果をもたらしていると思います。』

——今後どのような事業展開を考えていらっしゃいますか。

本多『現在は収集運搬のみの取扱いですが、今後は中間処理も行っていきたいですね。汚泥や医療廃棄物等の中間処理施設の設置を考えています。』

——では最後にモットーをお聞かせください。

本多『協力と進歩、というのが当社の社是です。創業以来、常にお互いに協力し一歩ずつ進歩することを目標にしてきました。これからもこの姿勢を守り、人と自然の調和する快適な環境づくりに貢献していきたいと思っています。』



社名/中日クリーナー工業株式会社 所在地/名古屋千種区今池南26番4号  
代表者/本多清治 設立/昭和33年 従業員/600名  
TEL/052(733)8131 事業所/本社、2支店、4営業所、事務所、事業部  
営業種別/収集運搬  
取扱い品目/燃えがら、汚泥、廃油、廃プラスチック、木くず、ゴムくず、  
金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず、鋳さい、建設廃材、ダスト類